

(別紙 12)

大学「地（知）の拠点整備事業」ホームページ掲載用原稿記入フォーム

※以下の項目を参考の上で作成をしてください（様式は自由です）。

実習企業・機関	有料老人ホーム赤ずきんあいのの
実習期間	令和 元年 8月 19日 ～ 令和 元年 8月 23日
学生氏名	C117151A 千葉裕太
実習プログラム	<p>1日目</p> <p>8:30 申し送り</p> <p>8:50 オリエンテーション</p> <p>11:00 見学、資料確認</p> <p>12:00 検食、昼休憩</p> <p>13:30 見学、資料確認</p> <p>14:40 新規入居希望者アセスメント 同席</p> <p>17:00 記録、まとめ</p> <p>2日目</p> <p>8:30 申し送り</p> <p>8:45 見学（入浴、清拭、トランスファー）</p> <p>10:00 資料確認</p> <p>12:30 昼休憩</p> <p>13:30 資料確認、見学</p> <p>17:00 記録、まとめ</p> <p>3日目</p> <p>8:30 申し送り</p> <p>8:40 見学（入浴、清拭、整容、トランスファー）</p> <p>9:40 資料確認</p> <p>13:40 訪問診療 同席</p> <p>14:00 昼休憩</p> <p>15:00 見学、資料確認</p> <p>16:00 新規入居希望者アセスメント 同席</p> <p>17:00 記録、まとめ</p> <p>4日目</p> <p>8:30 申し送り</p> <p>8:40 見学、資料確認、職員会議 同席</p>

	<p>新規入居希望者アセスメント 同席</p> <p>12:30 昼休憩</p> <p>13:40 自宅面接 同行</p> <p>15:30 振り返り、資料確認</p> <p>17:00 記録、まとめ</p> <p>5日目</p> <p>8:30 申し送り</p> <p>8:40 見学、資料確認</p> <p>12:30 昼休憩</p> <p>13:30 見学、資料確認</p> <p>15:00 入院カンファレンス 同行</p> <p>16:30 記録、まとめ</p>
<p>学び・気づき (300字程度)</p>	<p>5日間の実習を通して学んだこと、気づいたことは情報の把握、共有の大切さとコミュニケーションである。</p> <p>情報の把握、共有では、すべての職員が理解していないと対応することが難しいと感じた。しかし、情報を事前に聞いていても環境が変わることで利用者自身の心境が変化し、対応が変わることがあるということが分かった。</p> <p>コミュニケーションは、対人援助が基本となる介護において適切なケアをすると同時に、利用者やご家族との信頼関係を深める重要な役割を果たすと感じた。利用者には車いすを利用している方が多いため、態勢を低くして目線を合わせて話したり、耳が遠い場合があるため大きな声で話すなど相手に合わせたコミュニケーションが大切だと思った。</p>
<p>今後に向けた 抱負 (200字程度)</p>	<p>実習を通して課題と感じたことは、男性職員と高齢者施設の不足である。近年、大柄な利用者も増えてきているため職員の人数は足りていても男性職員が少ないため特に入浴や清拭などが大変だということが分かった。また、インターンシップの5日間で4人の新規入居希望者とアセスメントを行ったが、全員が何件もアセスメントを行ったが入居できなかったと言っていた。</p> <p>今回の体験で見えた課題を今後、福祉を学んでいくうえで考えていきたい。</p>
<p>インターンシ ップをして気づ いた、実習先の魅 力 (300字)</p>	<p>私が今回実習を行った「有料老人ホーム赤ずきんあいのの」は住宅型の有料老人ホームであるため、介護や看護サービスは、必要なものを選択的に利用できるためとても自由度が高い。さらに、入浴時間や外出サポートなどケアプランのカスタマイズが可能であり、プライベートも楽しむことができる。また、定員が23人と小規模施設であるため、プライベートの話などもして職員と利用者の距離感がとても近いと感じた。話し方も利用者のことを思いながらもフランクに話していて利用者の方も楽しそうに話していた。私も初めて訪れたときはとても緊張していたが、施設内がとてもアットホームな雰囲気で落ち着くことができ、利用者の立場だったら生活しやすいと感じた。</p>

写真 (1~3点)